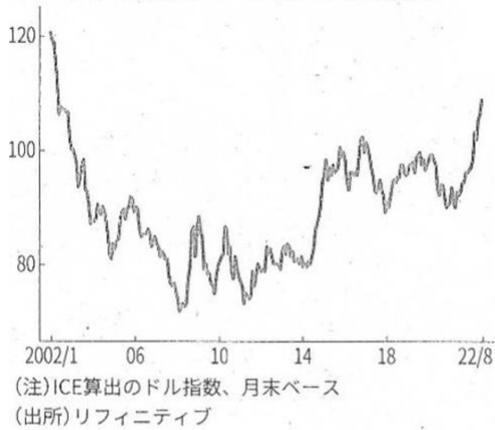
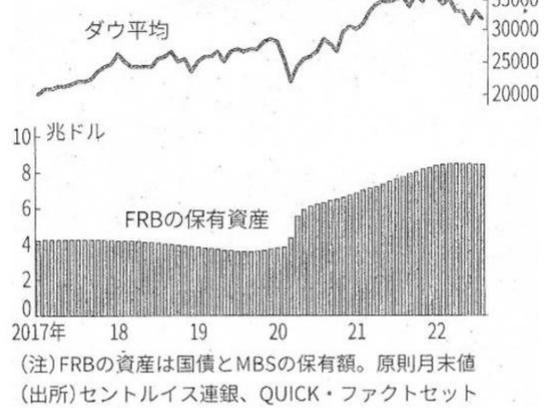


- 08/28・アフリカ支援に4兆円 TICAD（アフリカ開発会議）開幕 首相表明
- 08/29・ジャクソンホール閉幕 米欧利上げ強硬 欧州中銀専務理事、インフレ阻止を重視  
物価高長期化の見方 欧州景気不安の声も  
日経平均、一時800円安 2万8000円割れ 円は1ヶ月ぶり安値
- ・米軍艦船、台湾海峡を通過 現状変更認めぬ姿勢示す 中国は反発
- 08/30・ドル指数20年ぶり高水準 NY株続落 リスク回避続く <1>
- 08/31・共産党大会、10月16日開幕 中国、習氏の3期目焦点
- ・パキスタン、混乱収束遠く 物価高騰、政情も不安定 「第2のスリランカ」懸念
  - ・ゴルバチョフ元大統領死去 ソ連最後の指導者 ノーベル平和賞 冷戦終結に導く
  - ・金融引き締め「来年まで継続」NY連銀総裁 政策金利3.5%以上示唆
- 09/01・ユーロ圏物価8月9.1%上昇 4ヶ月連続で最高
- ・FRB、資産圧縮ペース2倍 株価や仮想通貨に逆風 金利上昇圧力一段と <2>
  - ・中ロが極東軍事演習 インドは初参加 日米の軍事協力けん制
  - ・インド、7期連続成長 4~6月13%増、電力など堅調
  - ・トルコ、7.6%成長 4~6月 足元では減速感
- 09/02・「ウイグル人権侵害深刻」 国連が初報告書、中国反発
- ・円140円台、24年ぶり 衰える景気浮揚力 下落幅、今年25円 <3>
  - ・トランプ氏と対決前面に バイデン氏「米国の根幹を脅かす過激主義を象徴」
- 09/03・米雇用、8月31.5万人増 失業率3.7%に上昇
- ・G7、上限設定合意 ロシア石油価格、12月から 財務相会合
  - ・欧州向けガス停止延長 ロシア国営 再開の時期示さず
  - ・トランプ邸から押収資料 18の「最高機密」確認
- 09/04・ジャクソンホールから1週間 株式時価総額、5兆ドル喪失 利上げ、世界が警戒
- 09/05・米中、崩れたバランス ペロシ氏訪台1ヶ月 中国相次ぎ「中間線」越え
- ・「EUから7000億円支援」 ウクライナ首相 独訪問、結束を強調
  - ・台湾有事で米支援 フィリピン、基地提供を検討
- 09/06・トラス氏、英首相に 与党党首選勝利 対ロ強硬継続へ <4>
- 物価急騰の波 大型減税で打開図る 財政悪化に懸念
- ・OPECプラス、減産合意 来月、日量10万バレル 段階増産を転換
  - ・ドイツ、脱原発先送り 来年4月まで2基稼働 冬の電力安定へ延長
  - ・実質賃金4ヶ月連続減 7月1.3%マイナス 物価高響く <5>
- 09/08・円安、一時144円台 投機筋の売り加速 動けぬ日銀見透かす <6>
- ・経常黒字86%減2290億円 7月で最小 原油高響く 貿易赤字1.2兆円
  - ・ポンド37年ぶり安値 対ドル 物価対策、財政に懸念

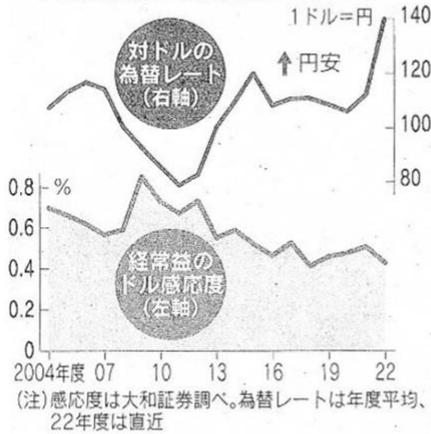
<1> ドルが買われ、20年ぶり高値圏に



<2> コロナ下ではFRBの資産拡大と米株高が連動



<3> 企業業績の円安効果は薄れる



<4> トラス次期政権が抱える課題

トラス次期政権が抱える課題	
<b>内政</b>	
■	光熱費などの物価高対策
■	保守党内の亀裂修復。党勢の回復
■	北部スコットランドの独立派への対応
<b>外交</b>	
■	ロシア制裁とウクライナ支援の継続
■	対中関係。外交・安保上の懸念抱えどこまで経済関係を維持するか
■	対EU関係の改善を図るのか。英領北アイルランド国境問題の摩擦解消

<5> 物価上昇に賃金上昇が追いついていない(前年同月比伸び率)



<6> 円の下落率は主要通貨で最大

